

新潟でも出現した「伊達直人」である。マンガ版、アニメ版ともに「タイガーマスク」にはかなり影響された。自分のラジオ番組でもオープニング、クロージング両方の主題歌をかけたこともある。だからこそ言うが、このところの「タイガーマスク」ブームが不愉快である。

理由その一。まず誰も反対できそうにない善意が匿名で連鎖しているところが不気味である。ラ

時々 草々

新ドセルやノートを贈るといふ行為は悪くはないのだろうが、その行為が絶対的に正しいことのように語られ、さらには同様な行為が全国でまねざれ続ける。そこには独善の気配がただよっている。いか。もらった施設の関係者はみんな本当に感謝

越智 敏夫 (新潟国際情報大学 教授)
(新潟国際情報大学 文化情報学部)



れまでも日常的にあったはずだ。それなのに伊達直人という固有名詞がつ

「マスク」が本質隠す

しているのか。ありがた迷惑ということはないのか。

理由その二。マスクメディアの反応も気色が悪い。あの程度の寄付はこ

ただで過剰に反応する理由はなんだろう。メディアが話題に飢えてい

理由その三。これが一番重要なことだが、本来、児童福祉施設は一般人の善意がなくても運営でき

他の何かを報道しないと

理由その三。これが一番重要なことだが、本来、児童福祉施設は一般人の善意がなくても運営でき

要政策にしている民主党も、票にならない養護施設はほったらかしである。

おまけ。今回の報道では「タイガーマスク」の説明で変なものが多々あった。マンガ版とアニメ版を混同して

おち・としお 1961年愛媛県生まれ。立教大学法学部卒。慶応大学大学院政治学博士課程修了。96年、新潟国際情報大学講師。2006年に教授。専門は現代政治学理論。

るように行政が税金で支えるべきではないのか。全国の福祉施設の窮状を放置しておきながら、個人の善意を過剰にもちあげることは、本当の問題を隠蔽することでもある。見返り票が期待できる子ども手当を主

いるものさえあった。作品に接すればすぐわかるが、実はこの両者はかなり違う。その違いなどどうでもいいというのなら、そもそもこんな報道しないでもいい。梶原一騎先生が泣いているぞ。